

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和05年01月05日

計画の名称	千早赤阪村流域関連公共下水道事業計画（その３）（防災・安全）														
計画の期間	平成３１年度 ～ 令和０５年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	千早赤阪村														
計画の目標	老朽化した下水道管の起因による道路陥没等を未然に防止し、予防保全的な管理を行うとともに、ライフサイクルコストの最小化を図り長寿命化を含めた計画的な改築を行います。また、下水道広域化推進総合事業として下水道台帳システムの広域化対応を行います。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		90	A	90	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（R3末）	（R5末）
1	布設後20年以上50年未満経過したコンクリート污水管渠の点検を行う。 布設後20年以上50年未満経過したコンクリート污水管渠延長：L=8,454m 計画期間内の点検済延長（m）／布設後20年以上50年未満経過したコンクリート污水管渠延長（m）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
下水道ストックマネジメント計画は南河内４市町村広域化協議会にて共同で策定する。また、下水道台帳システムも同様に南河内4市町村広域化協議会にて共同で作成する。																

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	千早赤阪 村	直接	千早赤阪村	管渠（ 汚水）	改築	下水道管路改築	計画策定、点検、調査、実施 設計、改築工事	千早赤阪村	■	■	■	■	■	85		策定済	
	A07-002	下水道	一般	千早赤阪 村	直接	千早赤阪村	管渠（ 汚水）	改築	台帳システム広域化	下水道台帳システムの広域化	千早赤阪村		■					5		未策定
												小計						90		
											合計						90			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	3	6	10	10	17
計画別流用増 減額 (b)	1	0	1	1	3
交付額 (c=a+b)	2	6	9	9	14
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	2	6	9	9	14
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 千早赤阪村流域関連公共下水道事業計画（その３）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I．目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 （１）基本方針と適合している。	○
I．目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 （２）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I．目標の妥当性 地域の課題への対応 （１）地域の整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I．目標の妥当性 地域の課題への対応 （２）地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 （１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 （２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 （３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 事業の効果 （１）十分な事業効果が確認されている。	○
III．計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 （１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III．計画の実現可能性 地元の機運 （１）継続的な事業展開が見込まれる。	○

(参考様式 3)

(参考図面)

計画の名称	千早赤阪村流域関連公共下水道事業計画（その3）（防災・安全）		
計画の期間	平成31年度 ～ 令和5年度（5年間）	交付対象	千早赤阪村

